

日本の 安全を 守るために！

幸福実現
News

第12号
2010年9月7日

日本を考えよう。

HAPPINESS REALIZATION PARTY

幸福実現党 政策3本柱

- 1 景気・雇用 雇用と収入が増えます。**
GDP (国内総生産) 世界一を目指します。
1: 新たな基幹産業を創出する本物の景気回復策
2: 大胆な減税と規制緩和による高度成長政策
- 2 外交・安保 日本の安全を守ります。**
日米同盟を強化し、
核の脅威から国民を守ります。
- 3 教育回復 子供の学力が向上します。**
公立学校を復活させ、
世界最高水準の学力を目指します。

党員募集

幸福実現党にあなたも参加しませんか。
未来を創る「幸福実現党」を支え
ともに行動する党員大募集！

- ◆党員になると
- 幸福実現党の理念と綱領、政策に賛同する18歳以上の方なら、どなたでもなることができます。党費は年間5,000円です。
 - 資格期間は、党費を入金された日から1年間です。
 - 幸福実現党の運営や活動、政策づくりなどに参画することができます。
 - 幸福実現党の機関紙が送付されます。



幸福実現党

<http://www.hr-party.jp>

発行所 幸福実現党本部 東京都中央区銀座2-2-19 〒104-0061
電話 03-3535-3777 ©幸福実現党本部 2010年

夢を実現できる国を創ります！

幸福実現党 党首
ついき しゅうがく
立木 秀学

1971年大阪府生まれ。
東京大学法学部政治
コースを卒業後、宗教法
人幸福の科学に入局。財
務局長、専務理事などを
歴任。妻と2男の4人家
族。趣味は読書と散歩。

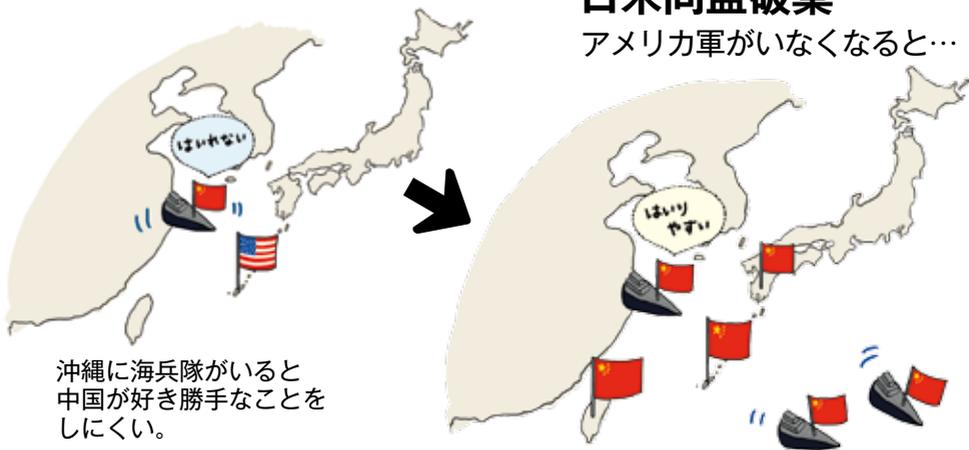


幸福の科学

沖縄にはすでに、外国の船が勝手に入ってきている。

日米同盟破棄

アメリカ軍がいなくなると…



沖縄に海兵隊がいると中国が好き勝手なことをしにくい。

沖縄の離島から中国が狙ってくる。東シナ海、南シナ海も「中国の内海」に。

沖縄の米軍普天間基地問題が日米間の『のどに刺さったトゲ』となっている。当初予定された8月末決着も先送りされた。民主党は「基地の県外移設を望む民意」を汲み取っているというが、中国の脅威が高まる中、「沖縄に米軍は不可欠」という声も広がっている。地元からレポートする。

外国の船が沖縄の島に上陸？

「沖縄の島に、台湾や中国と思われる船が頻繁に夜中にやって来て、薬草を盗って行っているんです」沖縄近海で漁業を営む那覇市在住の川崎廣信さん

ん(57歳)は、外国船の「不法侵入」を告発する。沖縄本島西方の慶良間諸島の安室島にしか生えていないという高級薬草を求めて、外国の民間船が夜な夜な近づき、上陸しているというのだ。「私は毎日、安室島周辺を通るわけではないのですが、何度も出くわしているの、ほぼ毎日来てくるのじゃないか」

「中国の内海」を広げる中国海軍の動き

なぜ他国の民間船が日本の領海を「自由に」航行できるのだろうか。

その背景には、中国が沖縄の西に広がる東シナ

海や、ベトナムやフィリピンに囲まれる南シナ海を「中国の内海」にしようとして、海軍の動きを活発化させている問題がある。例えば4月には、中国海軍の艦艇10隻が沖縄の宮古海峡を通過し、太平洋で大規模な軍事訓練を行った。

基地移設に賛成する「辺野古有志会代替施設安全協議会」共同代表の許田正武さん(41歳)は語る。「基地だけ押しつけられて経済効果は一切ない。それに怒りを感じて反対している人も多いのです。私たちは、米軍基地がいらないと思っているわけではなく、国の安全を守るために基地が必要なら受け入れて、地域経済も潤していきたいのです」

普天間基地問題の一刻も早い決着を

名護市辺野古地区への

日米関係の修復・強化のためにも、日米合意通り、一刻も早く普天間基地を辺野古に移して基地問題を解決し、沖縄県民にも安心してもらうことが求められる。

基地を辺野古に移し日米同盟を守ろう!



許田氏(写真右)と、幸福実現党沖縄県本部代表代行の金城竜郎氏。



沖縄県宜野湾市にある普天間基地。安全の面から辺野古沖への移設が急がれている。